

認知症理解

コミュニケーション

《会場・オンライン同時開催》

認知症の人とのコミュニケーション 「言葉がけ」の工夫と実践



開催
日時

令和5年7月26日(水)
10:30~15:30

(受講料) 一般:8,000円 法人・個人会員:7,000円

(会場)

振興会セミナールーム
横浜市中区山下町23
日土地山下町ビル9階

BPSDがあったり、コミュニケーションがとりづらくなっている認知症の方に対し、その意思を無視することのない適切な関わり方を実践することが、より良い介護につながります。

本セミナーでは、普段何気なく行っている「言葉がけ」の問題点を知り、正しい声の掛け方を学習することによって、認知症の方への適切な関わり方を具体的に学びます。

《カリキュラム》

- コミュニケーションの本質と基本
- 認知症の人は「非言語」に敏感?
- 認知症の人の「隠された意思・願い」の声を聴く「言葉がけ」
- 「良い伝え手」「良い受け手」の条件
- 「言葉がけ」の工夫
レクリエーション・機能訓練、送迎・外出場面
BPSDが出現している場面
- パーソン・センタード・ケアの基本

講師

尾渡 順子 (介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員 他)

医療法人中村会 介護老人保健施設あさひな 認知症介護レクリエーション実践研究会。
介護職として働く傍ら、レクや認知症、コミュニケーションに関する研修講師も務める。
2018年4月より現職。2014年ポर्टランドコミュニティカレッジにてアクティビティディレクター資格取得。レクリエーションを通じ、多くの高齢者に「人と触れ合う喜び」を伝え、「介護技術としてのレクリエーション援助」を広める一方、介護情報誌やメディアにおいて執筆などを手掛けている。著書に「みんなで楽しめる高齢者の年中行事&レクリエーション」(ナツメ社・2014)、「介護現場で使えるコミュニケーション便利帖」(翔泳社・2014)、「笑わせてなんぼのポジティブレクリエーション」(日総研出版・2018)、「もう悩まない!介護レク入門」(BABジャパン・2018)、「認知症の人もいっしょにできる高齢者レクリエーション」(講談社・2020)、「認知症の人を元気にする言葉かけ、不安にさえる言葉かけ」(中央法規・2022)他、多数。



受講推奨者

介護福祉関係者
及び興味のある方

初級~中級

(参加方法を✓してください) 会場 オンライン で参加します

法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入ください		(公社) かながわ福祉サービス振興会 (教育事業課)	
事業所名			FAX 045-671-0295	
会員種別	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 個人会員 (会員番号) <input type="checkbox"/> 一般		電話 045-210-0788	
連絡先	(住所) 〒 - -		〒231-0023 横浜市中区山下町23番地日土地山下町ビル9F	
	(電話) - -		(FAX) - -	
	(メールアドレス※明瞭にご記入ください)			
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付き有料老人ホーム ④ グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係 () ⑩ その他サービス ()			

＜参加者情報＞ 3名以上の場合は複数枚でご送付ください

お申込み合計人数 (名)

No.	フリガナ(上段) / 氏名(下段)	性別	職業	経験年数	参加費
1		男・女	① 経営者 ② 管理者 ③ 介護職員 ④ ケアマネージャー ⑤ 看護職員 ⑥ 生活相談員 ⑦ サービス提供責任者 ⑧ その他 ()	年	① 会員 (¥7,000) ② 個人会員 (¥7,000)
2		男・女	① 経営者 ② 管理者 ③ 介護職員 ④ ケアマネージャー ⑤ 看護職員 ⑥ 生活相談員 ⑦ サービス提供責任者 ⑧ その他 ()	年	③ 一般 (¥8,000) 計: ¥ _____
連絡事項:					

＜このセミナーの開催情報を何でお知りになりましたか?複数回答可＞

- ① かなふくセミナー案内(冊子) ② かながわ福祉サービス振興会からのメール ③ かなふく総合研修サイト ④ ワムネット
⑤ ハマキャリネット ⑥ 介護アンテナ ⑦ FACEBOOK等のSNS ⑧ かながわ福祉サービス振興会のホームページ ⑨ その他: